平月	戎 25	年月	隻事後		事務	爭	・莱マネジメ	ントシー			7	150, 27	T -	77 10	пыш
事	務 コー	- *1	41600	飯岡歴史民俗資料館	館活動費	,			課		学習記				
事業	<u></u>	− ⊦ *2						主要事業	所属班 電話番号	社会教育施設 57-6060					
-	基本方	-		心豊かな人と文化をはぐく					予算	2	会計		款	項	<u> </u>
施策	施策 施策の風		7	芸術文化の振興・伝統文化地域固有の歴史、文化財等		承			科目根拠	■ 一系 飯岡歴史民	股会計 - 俗資料		10 置及び管	4 :理に関す	9 Fる条
	基本事			地族国目少压人、八口八	中へ NV 11 ルビ	71			法令	例、規則	ATU 모드	7100000	上八 い	生(-12)	,0\r
	状把握(,			_									
	業概要 業期間			② 事業の内容 ※何をど				が理解でき	るよう記さ	述する、行政	用語は	は使わない	,1		
	年度繰返 昭和 <u>54</u> 開始年原	4 年月	变~ 詳	・収蔵品の展示・保存及び・来館者への対応、説明。	施設の維持	:管	理								
	間限定複数														
平月	成 年 成 年 往全体像:	■度ま	きて	【業務の流れ】 ・文化財のくん蒸(年4回)及 ・通常施錠(警備)されてい。 ・パンフレット等補充				が希望者へ(の説明						
(2)ト- ① 事:	ータルコ 業費の内	ふ	(25年	度の実績)		_	単位:千円				単位	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度(決算)	26年度 (計画)
1 雲田	書	リコンハ	(20-	度の美穂/ 86 消耗品費9,光熱水費77	7		単位∶十口	費 1.	需用費		千円	(沃 昇)	90	86	
2.役務 3.委託	<u>費</u> 料		- [86 消耗品費9,光熱水費77 63 通信運搬費61,保険料2 508 害虫防除233,警備246,	白家用電気	· (七)	作物保守29	事 目 3.	需用費 役務費 委託料		千円	63 508	65 508	63 508	188 68 524
				0	H 37/13/13/13		11 12 16 2 =-	業	2111		千円				
		1		0]				費「「	事業費記	† (A)	千円	580		657	780
			の内記	訳(25年度の実績)			単位:時間		うちー	·般財源	千円	580 0.00	663	657 0.01	780
23年月	度 21時 度 6時	寺間						件	E規職員行 延べ業績	務時間	人 時間	6	15	0.01 17	0.01 17
	度 15時 度 17時							費	人件費i タルコスト	計 (B)	千円	23 603	57 720	65 722	65 845
			EQ.	 目的・上位目的及び対応す					7/0-/-	(A) I (b)	117	000	120	1 44	0.10
	加ァ本 主な活動		<u>+x</u> .	3 D) TENDRIMONIA,	₩	5					254 /II		24年度		
			· 年度	に行った主な活動)			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,				単位	(決算)	(決算)	(決算)	(計画)
• </td <td>ん蒸(年4</td> <td>4回)</td> <td>及び</td> <td>防虫剤の補充</td> <td></td> <td>ア</td> <td>開館日数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>日</td> <td>247</td> <td>294</td> <td>292</td> <td>292</td>	ん蒸(年4	4回)	及び	防虫剤の補充		ア	開館日数				日	247	294	292	292
手·ハ 段	ペンフレッ	小寺	補尤												
l	左带针证	मा (2 (*午市	に計画している主な活動)		1	・希望者への説明	月回数			回	2	3	1	1
• </td <td>ん蒸(年/</td> <td>4回)</td> <td>及び</td> <td>防虫剤の補充</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td> </td> <td></td> <td> </td> <td></td> <td> </td>	ん蒸(年/	4回)	及び	防虫剤の補充											
・パ	ペンフレッ	小等	補充			ウ	くん蒸回数				口	4	4	4	4
	LI & /=/	·- I=	- 4- 4-1	2:-1 7 @ !\\								23年度	24年度	25年度	26年度
				象にしているのか) 	7	\vdash)対象指標名 				単位	(決算)	(決算)	(決算)	(計画)
	万民(市) て化財	四小	・ 中字	*生)		ア	人口(4月1日現	.在)			人	69,749	69,223	68,725	68,241
							イ 歴史民俗資料館にある文化財			点	3,959	3,959	3,959	3,959	
目③:	音図(文	t象 <i>t</i>	バドの)ような状態になるのか)		7		ラ方)				23年度			
的				化財について理解され、	継承さ)		/2/3/			単位	(決算)	(決算)	(決算)	(計画)
れる	る				MENT.C	ア	来館者数				人	63	172	123	123
•()	文化財7	が)遃	∄切に	に保存管理される											ļ
						1	•								
												23年度	24年度	25年度	26年度
				位目的に結び付けるのか	7	8)上位成果指標名 	3(考え方)			単位	(決算)	(決算)	(決算)	
	土歴史· 光振興/					ア	(年度内に同じ)	人が複数回	訪れた日	1数:リピー					
目的	/L10Aシス・	, – 0	H1 ~) W			タ)				<u> </u>				<u> </u>
的						1	,								
							()					
(4)事	務事業	の環	境変	化、住民意見等		·***	/ =/////	11.15		···				— = * *	Alle
		っか	けは	何か?どんな経緯で始			を取り巻く状況(対 ごう変化しているか			③ この事務 対象者、利					
	たか?	11,3	/H -	かって出せしてたけの特	あるいは!	5年	F前と比べてどう図	変わったか	?	寄せられて	ている	か?			
						官していたため来館者が激減した。 ・資料館が 、				「廃止されると、飯岡(を代表するもの)がなく う。					
以こし、四年人の不開切並により具作時で建設 「小子」					•文化財署					審議会にて小中学校の利用促進を図るよう					

	事務事業名	飯岡歴史民俗資	料館活動費				課名	生涯学習課	班名 社会教育施設班(ユートピアセンター		
2	評価(Check1)担当 ① 施策体系との整合		価 □ 見直し余地か	ぶねる	⇒【理由】5	<u> </u>					
		-	☑ 結びついてい	いる	⇒【理由】5	ì	- 1/: 1 1mm. 1	to the metals of			
目	びつくか?意図すること				、することで、	市民の地域への ^ℊ	愛着を深め	、旭市の歴史・1	云統文化を次世代に継承し		
	② 対象・意図の妥当	推	□ 見直し余地か ☑ 適切である	ぶある	⇒【理由】5 ⇒【理由】5						
3 当性評	対象を限定・追加すべる 拡充すべきか?	か?意図を限定・		心のある人は			・意図ともは	こ適切である。			
	③ 行政関与の妥当	生	□ 見直し余地か ☑ 妥当である	ぶある	⇒【理由】5 ⇒【理由】5						
	なぜこの事業を市が行 のか?税金を投入して		地域の歴史・文化財は、行政が責任を持って将来、未来に引き継ぐべきものであるため、妥当である。								
	④ 成果の現状水準		☑ 見直し余地か	ぶある	⇒【理由】5 →【理由】5						
	あるべき水準や目標に 隣市や類似団体と比較		□ 妥当である 来館者が少ない。	0	⇒【理由】 5	•					
	⑤ 成果の向上余地		<u>□</u> 活動量を増く						⇒【 理由】 つ		
有効性	次年度以降の成果向上 事務事業を取り巻く環境	竟変化等を考慮する	□ 活動量を増やさなくても、やり方を工夫することで成果は向上する ⇒【理由】 □ 活動量を増やしたり、活動を工夫したりしても、今以上成果は向上しない ⇒【理由】 □ 施設が老朽化し、統廃合の課題が挙げられているが、小中学校への利用を促し、文化財そして来館への周知を図								
	とどうか?成果の向上を	余地はどの程度ある	過数が名が見ら		(超が手)) りん	0 C V " 3 M * V 1 V T -	子仪* 107年	引用を促し、文化	別でして未始、Vグ向加を囚		
評価		を合・連携の	☑ 他に手段があ		幽学記念館物	管理費、他の文化	財収蔵施	設)		
	目的を達成するには、こ(民間・国県を含む)にス		(2) ☑ 統序 ☑ 連携	を合ができる きができる		⇒【理由】 つ ⇒【理由】 つ)//4 · [/ */ F/ */ *	,	,		
	↓↓ 他に手段がある場合 (1)具体的にはどのよう	た東敦東業かり	□ 統身	を合・連携がで	できない	⇒【理由】 つ ⇒【理由】 つ					
	(2)類似事業との統廃合事業との連携を図ること	ができるか?類似	複数施設で収蔵	している文化	(財の一括管	理について、全庁	かな施設	のあり方を踏まえ	て検討する。		
	上が期待できるか?	21/200 / (///////////////////////////////	□ 他に手段がない ⇒【理由】 ♪								
	⑦ 事業費の削減余	_	□ 削減余地がる☑ 削減余地がる	ある	⇒【理由】 ⇒【理由】)					
効	事業費を削減できない。 過剰仕様の適正化、回	か?(経費の精査、 数削減、住民の協	保存環境を保つための必要最小限の予算であり、これ以上の予算削減は難しい。								
率性	カ、アウトソーシングな ⑧ 人件費の削減余	· ·	┃								
評価	(表面トータルコスト(やり方の工夫(業務プロ	の人件費部分)	☑ 削減余地がない ⇒【理由】 ¬								
	や臨時職員の活用・委託の延べ業務時間を削減	託により、正規職員 できないか?					、刑例示判	ΕŊ-1,ΥΛ,°			
公平			□ 見直し余地か □ 公平・公正で	ある	⇒【理由】 ¬ ⇒【理由】 ¬	Ì					
評	事業の内容が一部の受不公平ではないか?受	益者に偏っていて 益者負担が公平・	入館無料で誰に	でも広く開放	けているため	、公平・公正であ	る。				
	公正になっているか? 評価(Check2)担当	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 								
Ċ	評価(Check2)担当 ()1次評価者としての ()目的妥当性 () ()有効性 ()	評価結果 済切 「人目声」	(2): 全地なり ・★	全体総括(振 首幽学記今館	り返り、反省	点) が図られていない					
				が常駐してい	ないこと、周续	口活動を行ってい	ないことか	ら、来館者が少れ			
	④ 公平性 ☑	適切 □見直	し余地あり ルで	維持するべき			エレジル、	材 し V · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	TEC4 (のよく(よこの/ハテイ		
	<u>今後の方向性(事務</u> I)今後の事業の方向			後を目処にし	ンた方向性			(3)改	革・改善による期待成果		
	目的再設定 事業のやり方改善に		□ 行政関与の見□ 事業統廃合・	連携(関連事	業) (廃.	止・休止の場合は記入不要)		
	事業のやり方改善に 受益機会の適正化	よる事業費削減	□ 事業のやり方□ 費用負担の適		正べ業務時間	削減					
	「廃止・休止								向上		
(2	2) 改革改善案につい いつまでに	て ※いつま	までに、なにを、ど	うするのか? なにを、どう	? うするのか?				維持		
	庁舎建設(既存施設∉ 成)後			りできる施設を	を検討する。	印を行なう。			低下		
	1)改革、改善を実現で		き課題(壁)とその)解決策							
	施設候補地・予算の材 文化財周知のための		食 討								